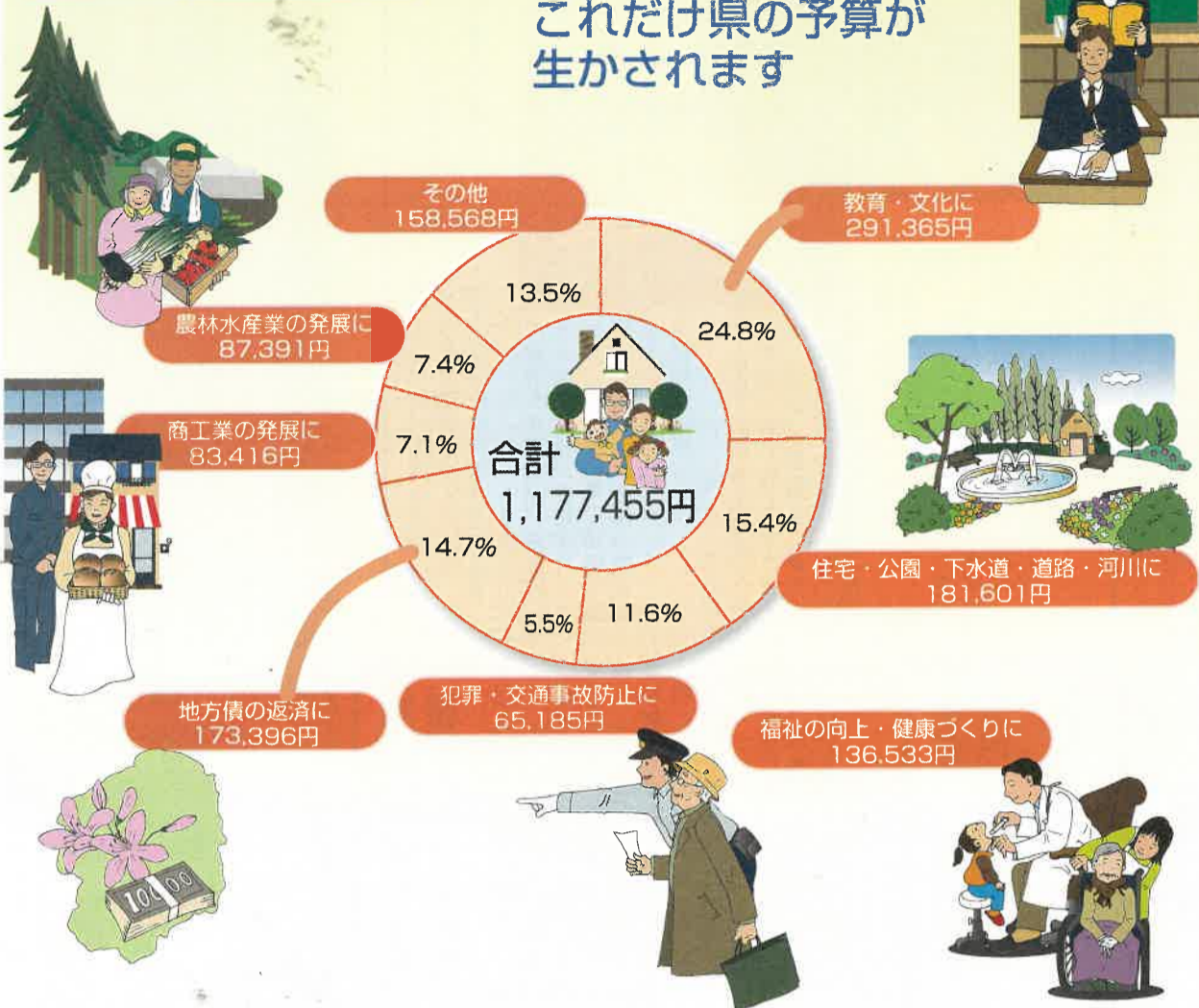


県政特集 平成15年度予算

1世帯あたり
これだけ県の予算が
生かされます



とちぎ
県民だより
4
2003
月号
編集・発行 栃木県広報課
平成15年4月15日発行

〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口 [3月1日現在]
2,010,967人(前月比 -289人, 前年同月比+995人)
◎男998,435人 ◎女1,012,532人 ◎世帯数689,284世帯
栃木県毎月人口推計速報

平成15年度予算
**教育と医療・福祉
産業活性化と雇用を
重視しました**

平成15年度一般会計予算は八、一〇八億七千万円で、二年連続のマイナス予算となりました。景気の低迷を反映し県の財政も厳しい環境にありますが、教育をはじめ、医療・福祉、また県内産業の活性化と雇用対策などに全力で取り組んでまいります。

とちぎの未来を担う人材を育てます

今年度も教育環境をさらに充実することになりました。まず、きめ細かい指導ができるように、小・中学校では少人数学級の推進を図ることにしました。本県独自の新たな取り組みとして、現在、四十人が標準となっている一学級の生徒の数を、中学一年生では三十五人以下として指導力の強化を図ります。また引きつづき、小学一年生が三十六人以上在籍する学級や、指導が困難と思われる学校へ非常勤講師を派遣したりします。これらの予算として約十億円を計上しています。

また、地域社会での様々な体験学習ができるように、小学生の農業体験活動や中学生の社会体験活動、高校生の就業体験活動も継続して実施します。

このほか、県民総ぐるみで青少年の健全な育成をめざす「とちぎ心のネットワーク」な



小学校での農業体験授業／自然とのふれあいや命の尊さなどを学んでいます

子育て支援など福祉や医療の充実をはかります

安心して子どもを産み育てる環境を整えるために、引きつづき「子育て環境づくり」に積極的に取り組んでいきます。保育サービスの充実を図ることはもちろん、父親の育児参加を促進するため、新たに意識調査などを行うための予算を盛り込みました。

また、子どものための病院「とちぎ子ども医療センター」を県内の二つの医科大学に整備するための予算として約十二億円を計上。さらに、不妊に悩む夫婦からの相談を受けたり、医療情報を提供する事業も新しく始めることにより

県内経済の活性化と雇用対策をすすめます

県内経済の活性化のために、新事業起しのための環境づくりと、中小企業への金融面での支援の充実を図ることにしました。

四月一日にオープンした「とちぎ産業創造プラザ」では、中小企業向けの研究開発支援や、新事業・新分野へチャレンジする企業にオフィスを提供したり、適切なアドバイスを行ったりしながら、新事業起しへの支援などを行います。

また、中小企業の再生や経営改善を支援するための資金を「中小企業再生支援資金」として二十億円の融資枠を確保。中小企業の支援等に関する

障害者福祉では、利用者が自ら福祉サービスを選択する「支援費制度」への移行をスムーズにするための予算等も確保しています。高齢者福祉では、シルバード大学校北校を開設するほか、文化やスポーツで交流の輪を広げる「ねんりんピックとちぎ」を開催するなど、生きがいづくりに力を入れています。

このほか、IT社会への積極的な対応や環境対策、県民の皆さんとのパートナーシップづくりなどを重視しています。次頁では、主要事業の内容と予算額をご紹介します。



栃木県再就職支援センター／再就職に向けた適職診断やカウンセリングなどで、再就職をサポートしています

◆今年度、力を入れる施策

- ①新しい時代を担う人材の育成と教育環境の充実
- ②少子化対策と福祉・医療の充実
- ③県内経済の活性化と雇用対策
- ④IT先進県を実現するための積極的な対応
- ⑤循環型社会を構築するための総合的な環境対策
- ⑥個性と工夫に満ちた地域づくり
- ⑦県民とのパートナーシップづくり
- ⑧今直面している課題への対応

◆県の予算を年収700万円のサラリーマン家庭に例えたら…

県の予算		サラリーマン世帯 (円)	
税収・税外収入	月給	給	583,333
県債	ローン	ローン	88,094
歳入合計	収入計	収入計	671,427
公債費	ローン返済	ローン返済	98,877
市町村交付金	兄弟への仕送り	兄弟への仕送り	23,457
その他	生活費	生活費	549,093
歳出計	支出計	支出計	671,427
地方債残高	ローン残高	ローン残高	10,029,382
基金残高	貯金残高	貯金残高	1,372,734

税収・税外収入7,044億8千万円を年収700万円に置き換え、ボーナスも含めた平均の月収を583,333円と仮定し、この前提で予算案の各項目を換算しました。

県民の皆さんの生活を大切に考えた予算です

平成15年度の主な施策をご紹介します

心豊かで元気な人をはぐくむために

○学校指導力強化対策

10億2,555万円
 中学校第一学年の1クラスの人数を35人以下に引き下げるなど、県独自の少人数学級を実現し、い



○学習障害児等指導体制の充実

336万円
 学習障害や注意欠陥/多動性障害のある児童生徒が在籍する小学校に対して、専門家の巡回相談を実施するなど指導方法の改善を図ります。

○青少年健全育成

2,157万円
 家庭・地域・学校等が連携し、青少年の育成に取り組む「とちぎ心のルネッサンス運動」や、青年の優れた政策研究を支援し県政に反映する「平成青年建白事業」等を実施します。

○NPO活動支援

4億616万円
 「NPO支援センター」を本年秋に開設し、県内のNPOやボランティアの活動が活性化されるよう環境づくりに努めます。

いのち輝く健やかな社会をつくるために

○とちぎ子ども医療センターの整備

12億2,050万円
 高度で専門的な小児医療の機能を備える子どもための病院「とちぎ子ども医療センター」を、獨協医科大学では平成十六年度中、自治医科大学では平成十八年度中の開設に向けて整備をすすめます。

○脳卒中中等総合対策

1億6,480万円
 県内各地域がそれぞれの特性に応じた取り組みができるようにするとともに、早期治療体制等を充実します。

○不妊専門相談センターの設置

276万円
 不妊治療や生殖補助医療に関する相談・情報提供を行う「不妊専門相談センター」を設置します。



○父親の育児参加促進

1,120万円
 子育てと仕事の両立支援や男女共同参画を促進する観点から、父親の育児休業取得に関する意識調査や啓発事業を実施します。

○身体障害者・心身障害児者支援

20億5,282万円
 四月からスタートした障害者福祉サービスの利用に対する「支援費制度」が円滑にすすめるられるよう相談・支援体制の整備をすすめます。

○シルバード大学校北校の整備

3億7,751万円
 県北地域に生きがいづくりの拠点となるシルバード大学校北校を本年秋に開設します。

知恵と技術の豊かな産業を伸ばすために

○とちぎ新産業創出促進

2億1,030万円
 新事業起こしを総合的に支援する「とちぎベンチャーサポートプランネット21」の機能を強化し、創業や新たな事業に取り組み企業を支援します。

○ものづくり企業技術力強化

4,185万円
 産業界・大学・行政機関が持つ特許や研究成果等を利用した新技術・新製品開発を支援します。

快適で安全な暮らしを築くために

○道路整備事業

545億5,033万円
 県土の発展と県民生活の利便性の向上を図るために、快適で安全な道路交通網を整備します。

○治山・治水・砂防事業

274億3,278万円
 災害に強い県土をつくるために、河川・砂防施設の整備や防災機能の高い森林の整備をすすめます。

○地域情報化の推進

48億5,062万円
 ITを活用した産業づくりや、



棚田ボランティア(茂木町)

かけがえのない環境を守り伝えるために

○新エネルギー導入推進

3億9,975万円
 県有施設に新エネルギー設備を率先して導入し、普及啓発を積極的に推進します。

○循環型社会推進

1,959万円
 「とちの環(わ)県民会議」を設

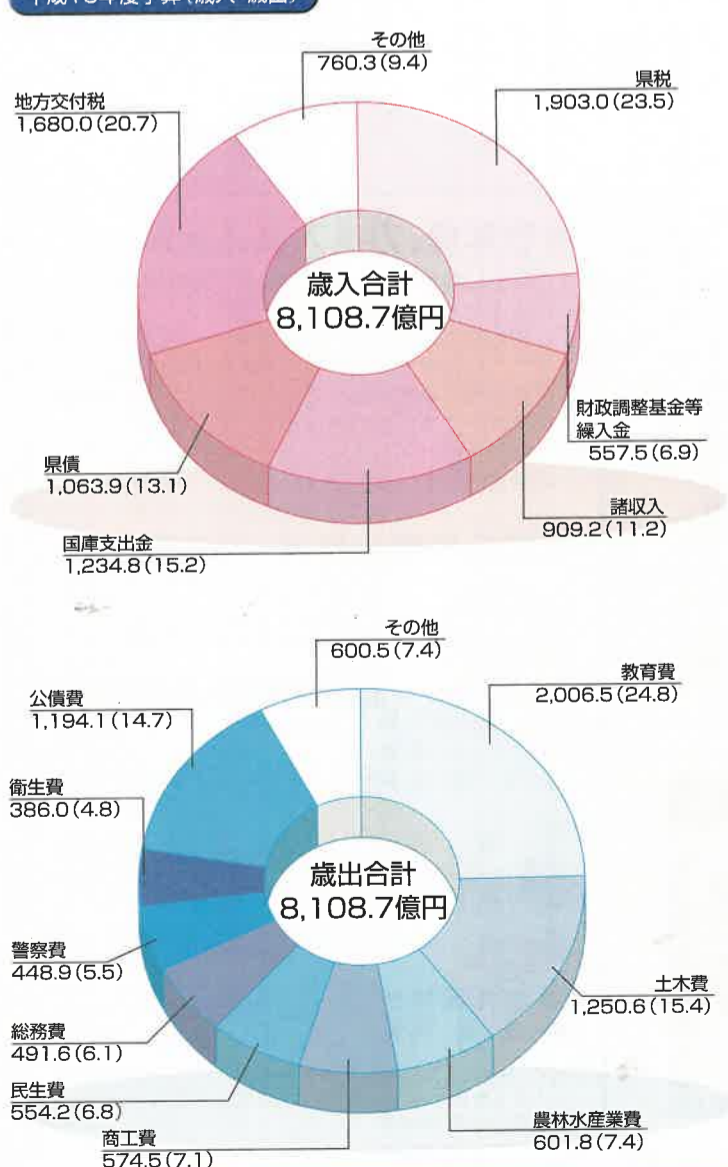


県子ども総合科学館の風力発電システム。愛称はウィンちゃん

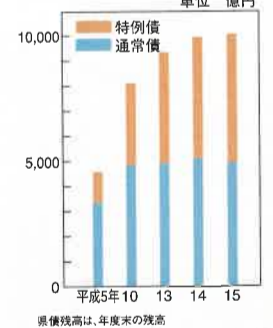
○森林吸収源対策

934万円
 地球温暖化防止に向けて森林資源の調査を行い、健全な森林の整備・保全を図るためのプランを策定します。

平成15年度予算(歳入・歳出) 単位:億円(%)



景気の低迷で県も苦しい台所



景気の低迷で県も苦しい台所
 県の歳入の大きな柱である県税収入は、長い景気低迷を反映し昨年と比べ百二十三億円ものマイナスが見込まれています。また、国の制度改革等によって地方交付税の減額が避けられないこと、これまでの経済対策や平成十年に起きた那須水害の復旧などに充てた県債の返済が本格化するなどもあって、県の財政状況は従来にも増して厳しくなっています。

財政の健全化に向けて

な予算を確保することになりました。できる限り県債の発行の抑制に努力したところで、国からの地方交付税の不十分を県債で補わざるを得ない制度上の対策もあって、県債依存度は昨年度より大きくなっています。

財政健全化に向けさらに努力と工夫を

厳しい財政状況のなか、県では「ムダのない」県政経営をすすめるよう様々な努力や工夫を行っています。今年度の予算の編成にあたっては、「生きたお金の使い方」になるよう個々の事業の必要性やその効果を適切に評価した上で、特に力を入れなければならぬ分野に予算を配分したり、仕事の簡素化、効率化などを今まで以上に徹底したりしました。

また、公共事業、建設事業などの適切な実施に努めるとともに、県民の皆さんの生活

経費節減のための努力

- 事業の休・廃止や統合・再編で.....約10億円
- 予算要求限度枠の設定で.....約117億円
- 県有施設の光熱費など管理的経費の節約で.....約3億円
- 未利用財産の処分等で.....約4億円

や将来の「とちぎづくり」にとって重要と思われる施策にできるだけの予算を配分しています。
 県債残高は、一兆円に達してしまふ見込みですが、将来に負担を残さないよう、財政の健全化に向けてさらに努力を重ねてまいります。

問合せ 県財政課
 TEL 028162312018

新しい自分に会いに行こう！
「青年の船」参加者募集中

Ship of Creation 2003

中国の若者や参加者同士の交流を通して、幅広い視野と国際性を育ててみませんか。



- 日程** 10月25日(土)～11月3日(月) 10日間
- 訪問先** 中華人民共和国(北京、杭州、上海)、沖縄県
※往路は航空機、復路は客船を利用
- 応募資格** 県内在住の満18歳から満34歳までの方
※育成団員(満35歳から満65歳までの方)も募集しています。
- 募集人数** 250名
- 参加費用** 125,000円
- 申込先** お住まいの市町村の青少年行政担当課
- 問合せ** 県女性青少年課 ☎028-623-3075

「県民の日」記念イベントのお知らせ

6月15日は「栃木県県民の日」です。この日を記念し、各地で様々なイベントを開催します。
今回は事前に参加申込みが必要なイベント(参加無料)をご案内します。ふるってご応募ください。

古典芸能「野州烏山新能」

日時 6月7日(土) 午後6時～8時
場所 烏山町山あげ会館駐車場
演目 能「殺生石」宝生英照ほか
狂言「仏師」野村万作ほか



栃木県交響楽団演奏会

「ひまわりシンフォニー」
日時 6月14日(土)午後6時～8時
場所 野木町文化会館(エニスホール)
曲目 チャイコフスキー「くるみ割り人形」
組曲(お話し付)
R. シュトラウス「バラの騎士」組曲ほか
(指揮:田久保裕一、ピアノ:三輪郁、お話:浅野いづみ)



「ねんりんピックとちぎ2003」参加者募集

スポーツ・文化交流大会 6/1(日)開催

種目 卓球・ゲートボール・太極拳・社交ダンス・囲碁など全14種目

申込方法など詳細はパンフレットをご参照ください

パンフレットの配布場所 (福)とちぎ健康福祉協会相談学習課、栃木県シルバー大学校中央校・北校・南校、市町村、公民館、各競技団体

申込締切 4月30日(水)※主張コンクールは4月25日(金)

問合せ (福)とちぎ健康福祉協会相談学習課 ☎028-650-3366

健康・生きがいフェスティバル

5/30(金)・5/31(土)開催

- シルバー作品展**
日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門
 - 長寿社会に向けての主張コンクール**
原稿用紙4枚以内
 - 芸能アトラクション**
楽器・コーラス・舞踊などテーマは自由
 - シルバーファッションショー**
本人、家族、友人が製作した衣装で
- 参加対象** 県内にお住まいの60歳以上の方
※主張コンクールと芸能アトラクションへの参加は年齢制限なし



「とちぎ県政出前講座」スタート!

～みがき、つなぎ、風おこしセミナー～

県民の皆さんとのよりよいパートナーシップのために

教育や福祉、環境問題など生活に関係の深いテーマなどについて、県職員が直接うかがい説明をいたします。自治会やPTA等の集会、企業内研修など幅広くご活用ください。

対象 おおむね20人以上の集会など
実施日等 平日は午前10時～午後8時30分、土・日・祝日は午前10時～午後5時
※講座のテーマは約130あります。テーマの一覧は、県ホームページ(<http://www.pref.tochigi.jp/>)でご覧いただけます。1講座は60分～90分程度です。なお、5月にはパンフレットを県民センターをはじめ県の各機関で配布予定です。

申込方法 希望するテーマを選び、実施希望日の1カ月前までに、担当課または広報課、各県民センターにお申し込みください。

問合せ 県広報課 ☎028-623-2158



カラダにとちぎ

今月のおいしい食材

トマト

地産地消 地元の恵みを地元で食べよう!



全国でもトップクラスの生産量を誇るとちぎのトマト。「とちぎの熟れっこ」は、とちぎが自信を持っておすすめするトマトのブランド。果肉がしっかりしていて、完熟してから収穫するので甘く、ビタミンなどの栄養も豊富です。

農業を減らしたり有機肥料を使用したりしてつくられた「リンクT」のトマトもあります。「とちぎ」生まれのおいしいトマトをどうぞ召し上がれ!

トマトを使った料理 カプレーゼ (トマトとチーズのサラダ)



〈材料〉(4人分)
トマト小4コ、モzzarellaチーズ1コ、バジル4枚、黒オリーブ8コ、塩・粗挽きこしょう各少々、エキストラバージンオリーブオイル大さじ6

〈作り方〉

- 1 トマトはへたを取って食べやすい大きさに乱切りする。
- 2 モzzarellaは水気をきって、トマトと同じくらいの大きさに切る。
- 3 オリーブは種付きなら種を除いて、粗く刻む。
- 4 バジルは細切りにする。
- 5 1～4をボウルに入れ、塩こしょうをしてオリーブオイルであえればできあがり。



「観光ガイドはまず、自分の町に誇りを持つこと」と講師



開通式には地域の皆さんなど500人が参加。にぎやかに渡りそめが行われました



3月14日の開所式では、知事や関係者など200人がオープンを祝いました

Topics 1 おもてなしの心で「観光とちぎ」を

Topics 2 宇都宮北道路が開通

Topics 3 とちぎ産業創造プラザオープン

三月九日、宇都宮市内で観光ボランティアガイドの方や県民の方を対象に「観光とちぎ」おもてなし研修会を開催しました。
これは、観光客を温かく迎える体制づくりをすすめるために開いたもので、参加した百名の皆さんは事例発表と講演会を熱心に聞き入っていました。

宇都宮市上戸祭町内の宇都宮環状道路と宇都宮インターチェンジを結ぶ「一般国道119号宇都宮北道路」の開通式が三月二十四日に行われました。
宇都宮北道路は片側二車線で全長約5km。走行にかかる時間は約五分です。国道119号(日光街道)の渋滞の解消が期待されています。

四月一日、宇都宮市刈沼町内に「とちぎ産業創造プラザ」がオープンしました。プラザは「栃木県産業技術センター」と「とちぎ産業交流センター」からなる産業支援拠点施設。工業技術センターや食品工業指導所など県の六つの研究機関を再編した産業技術センターでは、企業の技術開発をトータルに支援します。産業交流センターでは新事業の創出などを支援していきます。



スマイレ(スマイレ科)

ふるさとに確かな春が来たことを可憐に教えてくれる野の花。スマイレの仲間には世界に約800種類。その代表格のスマイレは、ほかのどのスマイレよりも濃い紫色をしています。

ウォッチングポイント

田畑のあぜ道や道路肩など、乾燥して固い土壌を好みます。4月上旬から5月上旬が見頃。



日光自然博物館の催し

- イキモノ観察シリーズ 戦場ヶ原カエルハイキング
●カエルを観察しながら、戦場ヶ原をハイキングしましょう
●4月29日(火・祝)午前10時～午後3時
●定員 20名
●参加費 大人500円、子ども250円
●応募締切 4月22日(火)
●大真名子山に登ろう!
●山岳信仰に思いをはせながら、自然を満喫しよう。健脚向き
●5月25日(日)
●午前8時30分～午後3時30分
●定員 20名
●参加費 500円
●応募締切 5月11日(日)
●問合せ 日光自然博物館 ☎0288-55-0880

なかがわ水遊園 ゴールデンウィークスペシャル

- マスのつかみどり
●4月29日(火・祝)、5月3日(土)・4日(日)いずれも午後1時30分～先着30名
●地引き網体験
●5月5日(月・祝)正午～
●ミニ鯉のぼり作り、柏餅作り
●4月29日(火・祝)、5月3日(土)～5日(月・祝)鯉のぼり作りは午後1時～、柏餅作りは午後0時30分～
●おもしろ魚館夜間営業
●5月3日(土)・4日(日)
●午後5時～9時
●イブニングコンサートもあります
●入館料 大人600円、子ども250円
●問合せ なかがわ水遊園 ☎0287-98-3055

森の集い「ミツモチ山に春が来た」

- ミツモチ山に登って山開きを行い、その後ゲームを楽しみます
●5月10日(土)午前9時～午後3時30分
●定員 先着40名
●参加費 無料
●応募締切 4月30日(水)
●問合せ 県民の森管理事務所 ☎0287-43-0479

小・中学生のみならず

子どもエコクラブに集まれ!

- 子どもエコクラブは、地域の中で楽しみながら環境活動を行うクラブです
●数人から30人程度の仲間と1人以上の大人でクラブをつくってください
●申込みは、市町村の環境担当課まで
●問合せ 県環境政策課 ☎028-623-3187

文化情報 子ども総合科学館 宇都宮市西川町567 ☎028-659-5555 月・第4木曜

文化情報 県立美術館 宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566 月曜日

文化情報 県立博物館 宇都宮市陸町2-2 ☎028-634-1312 月曜日

文化情報 県総合文化センター 宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1010

- プラネタリウム特別番組「星空さんぽ」
●4月19日(土)午後3時～
●春の星座の探し方と水星の太陽面経過について解説します
●ゴールデンウィーク特別企画「3D映画/ゲゲゲの鬼太郎 鬼太郎の幽霊列車」
●4月26日(土)～5月5日(月・祝)
●1日13回上映(整理券を配布します)
●鬼太郎が活躍する様子を迫力ある立体映像でお楽しみください
●あそびのワークショップ「このぼり大作戦!」
●4月27日・29日、5月3日～5日
●午前10時～午後1時
●大きなこのぼりをみんなでペイントしよう

- 企画展「創造の手わざー近代工芸・栃木の七星」
●4月19日(土)～6月15日(日)
●濱田庄司・田村耕一・島岡達三・加守田章二(陶芸)、飯塚環珩斎(竹工)、三井安蘇夫(鍛金)、高久空木(染色)の傑作124点を紹介します
●常設展「自然からのメッセージ」
●6月22日(日)まで



飯塚環珩斎「華藍 富貴」1945年 個人蔵

- 企画展「氷河時代の狩人たちー旧石器時代の自然と暮らしー」
●4月27日(日)～6月15日(日)
●群馬県岩宿遺跡出土の石器(重要文化財)
●関連行事①「親子で石器づくりにチャレンジ」
●5月4日(日)午後1時30分～3時30分
●②「展示解説」
●5月11日(日)午後1時30分～2時30分
●③「高原山黒曜石観察会」
●5月18日(日)午前10時～午後2時
●詳しくはお問い合わせください

- 小劇場演劇シリーズNo.1「昨日・今日・明日」～ああ結婚～
●9月21日(日)午後6時30分開演
●出演 松金よね子、岡本麗、田岡美也子ほか
●4月18日(金)発売開始
●フレッシュ・アーティストシリーズ2003[第1回]奥村愛ヴァイオリン・リサイタル
●9月23日(火・祝)午後4時開演
●4月18日(金)発売開始



奥村 愛

栃木県からのお知らせ

催し

県立図書館「子どもの本のつどい」
●4月26日(土)午後2時30分～3時
●絵本や紙芝居の読み聞かせを行います
●同館 ☎028-622-5112

とちぎ海浜自然の家「第1回親子の集い」
●6月21日(土)～22日(日)
●1泊2日
●メロン狩り、プール、カヌー・ボート遊び、貝がら細工、テニスなど
●参加費 大人6,500円、小学生4,200円(ほか)
●定員 250名
●申込み 5月21日(水)までにハガキで
●同自然の家(茨城県旭村玉田336-2)
●☎0291-37-4004



メロン狩り

芳賀青年の家「親子で楽しむ炭焼き陶芸」
●5月17日(土)午前10時～午後3時
●炭と七輪を使ってぐい飲みやはし置きなどを作ります
●対象 県内在住の小・中学生とその保護者
●参加費 1人800円
●定員 10家族
●申込み 5月8日(木)までにハガキ、FAX、Eメールで(必着)
●同青年の家(益子町益子4470)
●☎0285-72-2273 FAX0285-72-7434
●☐haga-seinen@pref.tochigi.jp

募集

「交通事故ゼロチャレンジ200」参加者募集
●チームで200日間、無事故・無違反を目指してください。達成したチームには達成賞(クオカード)を、また抽選で旅行券等をプレゼントします
●チャレンジ期間 6月15日～12月31日
●県内に在住・通勤・通学している方でチームを組んでご応募ください
●①家族チーム 同居する家族2人以上
●②一般チーム 自動車運転免許のある方4人で1組
●参加費 1チーム500円
●応募締切 6月13日(金)
●交通安全ゼロチャレンジ200実行委員会(県交通対策課内) ☎028-623-2183

とちぎエコサポーターの募集
●地域の方に環境に関する情報を提供していただくとともに、県の施策についてご意見をお寄せいただける方を募集します
●活動期間 平成16年3月まで
●応募資格 県内在住の満18歳以上の方で、環境保全活動を実践している方など
●募集人数 70名
●応募方法 所定の応募用紙を5月9日(金)までに持参・郵

送・FAX・Eメールで
●県環境政策課(〒320-8501※住所不要)
●☎028-623-3185 FAX028-623-3182
●☐kankyo-seisaku@pref.tochigi.jp

少子化に関するイベントを開催しませんか
●少子化問題をテーマとしたイベントを開催する団体・グループに対し、助成金(上限20万円)を交付します
●対象団体 県内に在住、通勤・通学する方5人以上(18歳から25歳までの方がメンバーの半数以上)で構成される団体
●募集数 2団体程度
●申込み 6月30日(月)までに、電話・FAX・ハガキ・Eメールで
●とちぎ青少年こども財団(宇都宮市駒生1-1-6)
●☎028-621-1611 FAX028-621-1613
●☐z-kodomo@circus.ocn.ne.jp

浙江省友好交流員の募集
●中国浙江省で語学研修を受け、帰国後その経験を生かして地域の国際交流活動にご協力いただける方を募集します
●研修派遣期間 9月から6カ月間
●研修大学(科目) 浙江大学(中国語、中国文化)
●募集人数 3名以内
●応募資格 日常生活に必要な中国語が話せる満20歳以上35歳以下の方
●浙江省滞在経費(授業料、住居費等)は浙江省が負担、渡航経費は自己負担
●申込締切 5月30日(金)
●県国際交流課 ☎028-623-2163

「水について考えよう!」作文募集
●テーマ 水について考える(題名は自由)
●原稿は400字詰め原稿用紙4枚以内
●応募資格 県内の中学生
●応募締切 5月15日(木)
●消印有効
●応募方法など詳細はお問い合わせください
●県水資源対策室 ☎028-623-2567

青年海外協力隊の隊員募集
●応募資格 満20歳から満39歳までの方
●募集分野 農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ
●派遣期間 原則として2年間
●応募締切 5月20日(火)
●シニア海外ボランティア(満40歳から69歳までの方)も募集しています
●県国際交流課 ☎028-623-2198

講座

春のスポーツ教室
●テニスレッスン【水曜コース】5月7日から7月9日まで【金曜コース】5月9日から7月11日まで
●いずれも午前10時～正午(10日間)
●対象 初心者の方
●定員 各コース40名
●受講料 3,500円
●チャレンジスポーツ
●5月8日から7月10日の木曜日午前10時～11時30分(10日間)
●内容 ターゲットボードゴルフやソフトバレーボールなどのニュースポーツ
●対象 30歳以上の男女
●定員 20名
●受講料 2,000円

●申込締切 いずれの教室も4月26日(土)
●今市青少年スポーツセンター
●☎0288-26-1155

パーティ(とちぎ女性センター)の講座
●本&ビデオDEおしゃべり
●5月24日、6月14日、7月5日、8月2日(いずれも土曜日)全4回
●本とビデオをもとに、「はたらく」をテーマに話し合います
●定員 20名
●参加無料
●申込み 5月7日(水)までに電話・FAX・Eメールで
●キャリアアップ講座 プレゼンテーション術
●5月22日～6月24日の火・木曜日午後6時30分～8時30分(全10回)
●講話、パソコン講習(パワーポイント)、プレゼンテーション
●対象 18歳以上の女性で、ワードソフトを操作できる方
●定員 20名
●受講料 3,000円(別に教材費あり)
●申込締切 5月7日(水)
●同センター ☎028-665-7706
●FAX028-665-7722 ☐kouza@parti.jp

薬草教室(薬草観察会)
●5月11日(日)午前10時～正午
●みかも山公園薬草園・ハーブ園(佐野市)
●定員 30名
●参加無料
●申込み 4月30日(水)までに往復ハガキで(必着)
●県薬務課(〒320-8501※住所不要) ☎028-623-3120

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー養成講座
●6月14日(土)・28日(土)・29日(日)
●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)
●対象 受講後に盲ろう者(視覚と聴覚の重複障害者)の日常生活を支援するヘルパーとして活動いただける方で、未経験の方
●受講料 2,000円
●定員 20名
●申込締切 5月31日(土)
●視・聴覚障害者や手話通訳者の方等を対象としたコースもあります
●詳しくはお問い合わせください
●栃木盲ろう者友の会「ひばり」事務局
●☎0285-45-6809(高田)
●FAX0282-25-0771(片柳)

案内

身体障害者認定基準が改正されました
●「そしゃく機能障害」、「ぼうこう又は直腸機能障害」に関する認定基準が4月1日から改正されました
●これまで身体障害者手帳の交付を受けられなかった方にも、新たに交付される場合があります
●身体障害者手帳の申請手続きは、所定の診断書を添えてお住いの市町村へ
●詳細はお問い合わせください
●各市町村身体障害者福祉担当課、県障害福祉課 ☎028-623-3020

春の農作業安全運動推進期間
●期間 6月30日まで
●農繁期を迎え、農作業の安全対策と事故防止に十分心がけてください

とちぎ教育新事情
●4月19日 訪ねてみよう!とちぎの文化財～二宮町～
●26日 子どもへのびのび遊ばせよう!
●5月3日 とちぎの「伝統のわざ」を調べよう!～日光彩色～
●10日 幼児期の教育とは?①～幼児期の家庭教育支援～

とちぎかわら版
●毎週月～金曜日
●8:10～、12:05～、21:55～
●県の行事、募集案内、イベント情報などを5分間でお知らせします

Information とちぎテレビ 県の広報番組
●新番組
●4月17日 青年の船員募集
●24日 人権尊重の社会づくり
●5月1日 植えてよい「けし」悪い「けし」
●8日 春の交通安全県民総ぐるみ運動
●15日 体験発見!「森の楽しみ方」

クローズアップとちぎ
●4月20日 農走族のない地域社会を目指して
●27日 生涯学習の推進
●5月4日 児童福祉
●11日 消費者とともに～とちぎの農産物～
●新番組
●4月19日 今が旬です!とちぎのトマト
●26日 ようこそ!奥日光へ
●5月3日 栃木駅周辺連続立体交差事業
●10日 とちぎ将来構想
●なるほどとちぎ
●毎週土曜日
●9:00～9:45
●(再)日曜日
●20:00～20:45